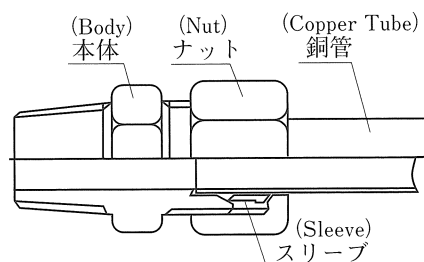


喰込式ジョイント

喰込式ジョイント



特長

この形式の継手は、本体、スリーブ、ナットから構成され、スリーブによる喰込方式で銅管に何ら加工の必要がなく、カッターで切断したそのまま、配管作業ができるので、非常に能率的です。
又、前記載のリングによる締付方式よりも、耐圧力性、耐振動性にすぐれ、特に $\frac{1}{2}$ 以上の大口管に適します。

仕様

前記載のリングジョイントの手順にて銅パイプを挿入して下さい。締付は、直接締付出来ますが、あらかじめ、仮締め致しますと作業が楽になります。詳細は、後記載の高圧喰込式継手の仕様を御参考下さい。

使用圧力

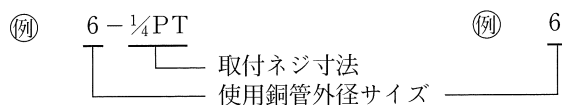
上記に記載の水圧試験結果を御参考になり、充分な安全率にて御使用下さい。

定格圧力

静圧及び上下振動試験による安全率を4以上と定め右記表の通りです。

適用する管外径 (Tube O-D)	4φ ~ 15φ	16φ ~ 25φ	28φ ~ 40φ
定格圧力 kg/cm ²	150	120	70
最高圧力温度 kg/cm ²	50	35	15

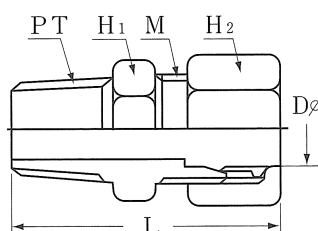
呼称の見方



喰込ジョイント

BITE・MALE CONNECTOR

CB型



呼 称	D	PT	H ₁	H ₂	M	L
6 - 1/8 PT	6	1/8	14	14	M12 P1.5	37
6 - 1/4 PT	6	1/4	14	14	M12 P1.5	38
6 - 3/8 PT	6	3/8	17	14	M12 P1.5	40
8 - 1/8 PT	8	1/8	17	17	M14 P1.5	39
8 - 1/4 PT	8	1/4	17	17	M14 P1.5	41
8 - 3/8 PT	8	3/8	17	17	M14 P1.5	42
10 - 1/8 PT	10	1/8	17	19	M16 P1.5	40
10 - 1/4 PT	10	1/4	17	19	M16 P1.5	42
10 - 3/8 PT	10	3/8	17	19	M16 P1.5	44
10 - 1/2 PT	10	1/2	22	19	M16 P1.5	46
12 - 1/4 PT	12	1/4	19	21	M18 P1.5	43
12 - 3/8 PT	12	3/8	19	21	M18 P1.5	44
12 - 1/2 PT	12	1/2	22	21	M18 P1.5	46

呼 称	D	PT	H ₁	H ₂	M	L
15 - 3/8 PT	15	3/8	23	26	M22 P1.5	46
15 - 1/2 PT	15	1/2	23	26	M22 P1.5	46
15 - 3/4 PT	15	3/4	29	26	M22 P1.5	54
16 - 3/8 PT	16	3/8	23	26	M22 P1.5	47
16 - 1/2 PT	16	1/2	23	26	M22 P1.5	49
16 - 3/4 PT	16	3/4	29	26	M22 P1.5	55
20 - 1/2 PT	20	1/2	27	35	M28 P1.5	50
20 - 3/4 PT	20	3/4	27	35	M28 P1.5	52